

2012 年度第 3 四半期決算の概要 質疑応答

Q

決算説明資料 7P 記載の「限定受信関連変動費」(*) が減った理由は？

A

テレビ等のデジタル受信機の出荷台数の減少に伴い、B-CAS カードの発行に係る負担金等が減っています。

(*) 限定受信関連変動費：B-CAS カード発行に係る負担金や有料放送視聴時のスクランブル信号送信に係る負担金等

Q

将来的な既存加入者への満足度向上の取り組みについて教えてください。

A

従来はお客様にプログラムガイドを送付する等のコミュニケーションでしたが、今後はお客様との双方向のコミュニケーションを強化するために、Web 等でさまざまなトライアルを行なっていきたいと思います。

Q

4K テレビ（フルハイビジョンの4倍ある高画質化を追求したテレビ）への取り組みは何かありますか？

A

我々は常に新しい技術に積極的にトライしてきました。今後、4K についても研究を進めていきます。

Q

現在の視聴料を再考する可能性はありますか？

A

ハイビジョン1チャンネルからフルハイビジョン・3チャンネルに移行する時に、社内ですさまざまな議論を行ないました。結果、料金を据え置くことになりましたが、お客様からいただいた反応は良いものでした。現時点では見直すことはありませんが、長期的には考える余地はあります。

Q

円安が進んでいますが、中期経営計画も含め、業績に対する影響はありますか？

A

近年の円高時の為替予約により、この1年～2年では大きな影響はないものと考えます。

以上